

Live119

広報 2026 9 月
No.1302 第1金曜日号

ひらつか



1秒でも早く 助けるために

「119番消防です。火事ですか、救急ですか」
この問いかけから、救命活動が始まります。指令員は場所や状況を聞き取りながら、
現場に最も近い救急車などを選別。隊員に出場を指令します。

目次

1～3面…**特集** もしもに備える 救急指令体制と救命処置…9月9日は救急の日。消防指令センターの指令員や救命講習の講師を務める救急救命士の思いなどを紹介します。
4～7面…募集・健康と福祉・お知らせ・スポーツ 「広げよう #あったかひらつか」
8面…ヒラツカルチャー 「ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう」

平塚市の推計人口と世帯数
<令和8年8月1日現在 ()内は前月比>

人 □ 257,397人…(+77)
世帯数 120,453世帯…(+166)

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 〆0463-23-9467



●配布のお問い合わせは、ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時)



隊員の出場を導く、 消防指令の最前線

急な病気やけがなどに遭ったときは、誰もが焦り不安になるもの。そんなとき、私たちの声を受け止め、隊員をいち早く現場へ送り出すのが「消防指令センター」の指令員です。1秒でも早く現場に隊員を急行させるため、同指令センターではどのような工夫がされているのでしょうか。119番通報を受け、状況を正確につかむために心がけていることなどを聞きました。

問 情報指令課 ☎21-9733

「自宅のように住所が分かる場合は、住所を教えてください。外出先で住所が分からない場合は、周囲にある店舗や交差点、バス停の名称などに注目してください」と村田さん。詳細な住宅地図を導入しているため、住宅街であれば「〇〇さんの近く」といった表札の情報が隊員を正確な場所へ向かわせる決定打にな

場所特定の「決定打」

「通報者の負担を減らすため、村田さんは「はい」「いいえ」で答えられる質問で情報を引き出すようにしていると言います。救急の場合、できれば傷病者の目の前から通報し、指令員の問いかけに答えてください」と呼びかけます。

通報者の負担を減らすため、村田さんは「はい」「いいえ」で答えられる質問で情報を引き出すようにしていると言います。救急の場合、できれば傷病者の目の前から通報し、指令員の問いかけに答えてください」と呼びかけます。

「通報される方の多くはパニック状態です。そのため、まずは落ち着いて安心感を持ってもらえるよう、穏やかなトーンで話しかけています」と話すのは、市情報指令課の担当長、村田勇樹さん（右写真）です。平塚・大磯・二宮エリアからの119番通報を受信する消防指令センター。通報者からの確に要件を聞き取り、隊員に出場指令を出す司令塔です。令和7年の平塚市管内の入電件数は2万3115件に上ります。



「通

報される方の多くはパニック状態です。そのため、まずは落ち着いて安心感を持ってもらえるよう、穏やかなトーンで話しかけています」と話すのは、市情報指令課の担当長、村田勇樹さん（右写真）です。平塚・大磯・二宮エリアからの119番通報を受信する消防指令センター。通報者からの確に要件を聞き取り、隊員に出場指令を出す司令塔です。令和7年の平塚市管内の入電件数は2万3115件に上ります。

さまざまな119番通報



- ①③は事前登録が必要です。詳しくは、市ウェブ(2次元コード)をご覧ください。
- ①**NET119** スマートフォンの画面操作だけで緊急通報できます。
 - ②**FAX119** ファクスを使って通報できます。
 - ③**電話リレーサービス** オペレーターが手話または文字と音声で通訳します。

「119番通報の手段は電話だけではなくありません。耳や目などが不自由な方に向けた「NET119」「FAX119」「電話リレーサービス」などがあります（左囲み）。文字などでやり取りをするこれらの手段では、電話よりも短い言葉で、結論から伝えることを徹底しているという同指令センター。専門用語を避けたやさしい日本語

通報手段問わず安心を

へる言い換えの他、最後には「隊員が必ず向かいます」といった言葉を添え、少しでも安心してもらえるようにしています」と語ります。

情報の正確性が向上

また同指令センターでは、通報者から現場の映像をリアルタイムで送信してもらう「Live119」を活用しています（右囲み）。言葉では伝わりにくい出血の量や顔色を正確に把握し、適切な応急手当を指導できます。「救急車が来るまでの間、指令員が映像を見ながら声をかけてくれるのは心強いですよ」と村田さん。近隣自治体と比べても、平塚市は活用件数が多いと感じておりと続けます。「映像送信に同意いただける皆さんの協力によって、よりの確な救命活動につながります」と力を込めます。

（右）正面の大型モニターには、市内の映像や救急車などの出場情報などが表示される（右下）指令員は119番通報を受けながら複数の画面を使い出場指令を出す（左下）指令員が使いこなす四つの画面



スマートフォンでつながる安心映像通報システム **Live119**

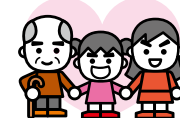
- 1 指令員が通報者に映像の送信を依頼
- 2 指令員が通報者のスマートフォンにショートメッセージを送信
- 3 受信したURLを通報者がタップすると、Live119が起動



湘南平でハイキング中に動けなくなった人からの通報では、Live119で現場の映像を共有したことで正確な場所が特定でき、速やかな救助につながったケースも。令和7年度は426件、現場と映像をつなぎ、指令員が通報者に対応方法などを伝えました。

迷ったら **#7119**

急な病気やけがなどで、救急車を呼ぶか迷った場合は、救急受診相談ダイヤル「#7119」（電話機で#を押して7119）へ。電話をかけると、看護師などから対応などのアドバイスが受けられます。



迷わず119番通報すべき症状

「突然の激しい頭痛や胸の痛み」「身体の半分が動かない、言葉がおかしい」「呼吸が苦しい、意識がない」など。

もしもに備える、命をつなぐ

119番通報から救急車が到着するまでの数分間。その場にいる「あなた」にしか救えない命があります。大切な人を守るための備えを、市消防本部が開く講習会やイベントで学びませんか。救命のバトンを救急隊へつなぐために、現場での救命処置が持つ意味や大切さなどを聞きました。

問 消防救急課 ☎21-9729



突 然、目の前で人が倒れたら……。市消防本部が119番通報を受けてから、救急車が現場に到着するまでの令和7年の平均時間は8分59秒。令和6年の全国平均9分48秒や、県平均の10分6秒よりも短い時間で到着し、救急救命処置に当たっています。

「急なけがや病気で倒れた人を救うには、救急車が到着するまでに、その場にいる人の救命処置の有無がとても重要です」と話すのは、消防救急課の担当長、横山智さん（写真）。救命講習などで講師としてマイクを握り、市民への救命知識の普及啓発に努めています。

回復へとつなぐために

応急手当と救命曲線（左下図）は、心臓や呼吸が停止してから経過時間と、命が助かる可能性の関係を表したグラフです。グラフが示す通り、救急車が到着するまで応急手当を続けることで、命が助かったり、社会復帰できたりする可能性が高まるのが分かります。

「目の前で人が倒れたとき、まずはその方の意識を確認してください。反応がなければ、大声で自分以外に手伝ってくれる人を呼び、119番への通報

や自動体外式除細動器（AED）を持つてきてもらおうよう依頼しましょう。次に呼吸を確認し、普段どおりでなければ、すぐに胸骨圧迫を始めます」と一連の手順を話します。「一人で胸骨圧迫をしながら119番通報をしたり、AEDを操作したりするのは難しいので、周囲の人と役割を分担することが大切です。AEDが届いたら電源を入れ、流れる音声の指示に従って救命処置を続けてください」と呼びかけます。

人命救助を第一に

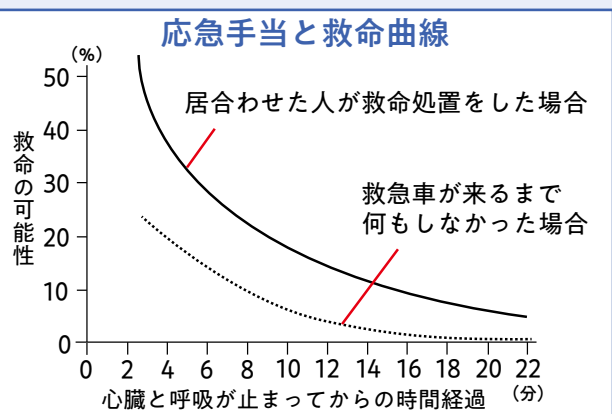
救命講習などの際、参加者からよく上がるのが「失敗したり悪化させたりし、責任を問われてしまうのではないか」という心配の声です。人命救助への関心の高まりと共に、このような質問を寄せられることが以前よりも多くなったと感じていると言います。法律の規定によって、悪意または重大な過失がなければ、善意の救助者が損害賠償責任を

問われることはないと考えられています。同時に、異性への応急手当をためらってしまふという声も増えているそう。傷病者が女性だから女性が応急手当をした方が良いということはありません。男女問わず、あくまで人の命を救うための行動です。大切なのは、AED使用時は衣服で肌を隠すなどの配慮をしながら、命を救う処置を最優先にすることです」と説明します。

たとえ100%正しい方法を再現できなくても、救命処置をしたことが原因で救命率が下がることはないと言われ、講習で伝えられているという横山さん。救命処置をしなければ、助かる命も助かりません。もしもそういった場面に直面したら、率先して手を差し伸べてほしいです」と続けます。

救命の手立てを学ぶ

消防救急課では、より多くの人に応急手当の方法などを知ってもらうため、さまざまな講座やイベントを開いています。これまで講習を受けた方からは「意識が変わった」「自分もできるかと思えるようになった」という感想をもらうことも多いと言います。ナイト救命講習会（右下囲み）は、昼間の時間帯は仕事や家事などで忙しく参加できないという方に向けて、初めて夜間に開く講習会です。「救命の方法を学ぶと同時に、倒れた人を救うため、手を差し伸べられるという心の変化にもつながったといううれしいです」と思いを語ります。



救急を間近で「見て」「学べる」ひらつか救急フェア

自動体外式除細動器(AED)の操作体験や心肺蘇生法(写真)を学べる他、救急車の展示があります。

9月5日(土) 午前10時～午後3時。荒天中止。OSC湘南シティ(代官町33-1)。



問 消防救急課 ☎21-9729

市民公開講座 予防救急って何？

大きなけがや病気をしないために、日頃から心がける行動などを学びませんか。

10月8日(木) 午前10時～11時30分。消防署本署(浅間町9-1)。市内在住・在勤・在学で中学生以上の方60人(先着順)。筆記用具。

応募 9月7日(月)から、☎・電話または直接、市役所3階の消防救急課 ☎21-9729へ。



入門コース

ナイト救命講習会

9月29日(火) 午後6時～7時30分

日中は忙しいという方に向けて、夜間に開きます。

消防署本署(浅間町9-1)。市内在住・在勤・在学で中学生以上の方25人(先着順)。筆記用具。動きやすい服装でお越しください。

応募 ☎・電話または直接、市役所3階の消防救急課 ☎21-9729へ。



応募方法

- **応募**のある記事は事前に応募が必要です
- **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- メールの場合、@以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- **e**は、電子申請システム(イーカナガワ(e-kanagawa))。右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます
- 市役所の開庁時間は、午前8時30分～午後5時です



募集

ガイドと巡る文化資源

歴史の証拠を巡る、「茅ヶ崎・頼朝ゆかりの地を訪ねる」コースです。

9月27日(日)午前9時30分～午後1時。荒天中止。平塚駅北口9番バス乗り場集合・輪光寺(茅ヶ崎市円蔵2238)解散。15人(先着順)。飲み物。高校生以上300円(別途バス代が必要)。

応募 9月5日(土)から、全員の**必要事項**・コース名・参加人数を、はがき・ファクス・メール(一通で3人まで)で、

就活パソコン講座

午前10時～午後4時。文化公園会館 浅間町12-41。学生を除く15～49歳の仕事を探している雇用保険未加入の方、各講座10人(先着順)。

エクセル 9月16日(水)・17日(木)、全2回。
ワード 9月18日(金)。

応募 9月7日(月)午前10時から、電話で、**県西部地域若者サポートステーション** ☎0465-32-4115へ。

健康と福祉

応募方法は上段

不登校・ひきこもりの改善・自立に向けた居場所

相談・意見交換が自由にできるフリースペースです。カードゲームやボッチャなども楽しめます。

9月19日(土)午前10時～午後5時。福祉会館(追分1-43)。不登校・ひきこもりの当事者と保護者ら12人(先着順)。

応募 9月5日(土)から、氏名(ふりがな)・電話番号・人数を、電話・メールで、**ぜんしん会** ☎23-1177 **info@zenshinpo.sakura.ne.jp**へ。

市民病院講座

腰の痛みや足のしびれに困っていませんか。背骨の病気の治療方法や予防運動などを、専門医らが解説します。詳しくは、市民病院ウェブをご覧ください。

9月25日(金)午後2時～3時30分。市民病院(南原1-1)。

19-1)。50人(先着順)。
応募 9月8日(火)から、**e**電話で、経営企画課 ☎32-0015へ。

日曜乳がん検査

乳がんの早期発見のため、検査を受けませんか。検査内容は、マンモグラフィ(2方向+3D)・エコー・視触診です。結果は当日分かれます。

10月25日(日)午前8時30分～正午。市民病院(南原1-19-1)。女性30人(先着順)。1万6500円。

応募 9月7日(月)正午から、**e**で、医事課 ☎32-0015へ。

見る・知る・わかる健診教室

健康診断の結果の見方や、生活習慣の改善方法などを教えます。血圧測定や塩分摂取量チェックなどもできます。

10月29日(木)午後1時45分～3時30分。保健センター(東豊田448-3)。市内在住・在勤の方25人(先着順)。健康診断の結果票。

応募 9月7日(月)から、**e**電話で、健康課 ☎55-2111へ。

骨密度測定

10月9日(金)午前10時～午後3時。美術館(西八幡1-1)。



かかとで測定します

室内楽



プロ演奏家の加藤昌則さん(話・ピアノ)、川田知子さん(バイオリン)、中恵菜さん(ビオラ・写真①)、水野優也さん(チェロ・写真②)と、オーディションで選ばれた若手演奏家の高橋舞さん(バイオリン・写真③)、横田理央さん(ピアノ・写真④)による室内楽コンサートです。

11月21日(土)午後3時開演。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。800人(先着順・未就学児は入場できません)。3,500円、ペア券6,000円、22歳以下1,500円。チケットは、9月14日(月)午前10時から同ホール・10時30分からサクラ書店ラスカ平塚店(宝町1-1)で直接、13日(日)午前10時から同ホールのウェブ・イープラスで販売します。

問 ひらしん平塚文化芸術ホール ☎20-9273

優しいヨガ講座

誰でもできる呼吸法や瞑想、ストレッチをします。

9月28日(月)①午後1時～2時②2時30分～3時30分。福祉会館(追分1-43)。市内在住の方、各回9人(抽選)。

応募 9月7日(月)午前8時30分～18日(金)午後5時に、**必要事項**・年齢・講座名(①②のいずれかも)を、電話・メールまたは直接、福祉会館 ☎33-2333 **kaikan@h-ratsukasyakyo.net**へ。

高齢者住まい探し相談会

賃貸住宅を探している方に向けて、相談員がアドバイスします。

9月24日(木)午後1時30分～4時。市役所3階318会議室。

からだを整う生活習慣デザイン講座

食事・睡眠・運動の整え方を学び、代謝を高める習慣づくりを目指します。

10月17日(土)・25日(日)、11月15日(日)、12月12日(土)、令和9年1月16日(土)・31日(日)、全6回、午前10時～11時30分。保健センター(東豊田448-3)。市内在住・在勤の18～64歳で、次の条件を全て満たす方20人(先着順)。

①BMI25以上または腹囲が男性は85センチ、女性は90センチ以上②医師から運動や食事を制限されていない。筆記用具・

オーラルフレイル予防講座

歯科医師の講話を聴き、口の健康を維持するための実技を体験します。

10月22日(木)午後2時～4時。大野公民館(東真土2-12-1)。市内在住・在勤で65歳以上の方30人(先着順)。

応募 9月7日(月)から、**e**電話で、保険年金課 ☎72-7266へ。

くすの木体操講習会

9月24日(木)午後1時30分～3時。金目公民館(南金目96)。市内在住の方20人(当日先着順・1時から受け付け)。タオル・飲み物・室内用運動靴、お持ちの方は健康サポ-

姉妹都市提携③周年記念

カウナスウィーク

9月26日(土)～10月2日(金)。詳しくは、市ウェブ(右2次元コード)をご覧ください。



- ①コンサート・講演会 バイオリニストのマルティナス・シュヴェグジュダ・フォン・ベッカー氏によるコンサートと、ヴィリニユス芸術アカデミーの副学長、マリウス・イルシェナス氏による講演会です。9月26日午後1時30分～3時30分。美術館(西八幡1-3-3)。100人。
- ②カウナスマーケット リトアニア製の木製雑貨やリネン製品などを展示販売します。月曜日を除く9月26日～29日(火)、午前9時30分～午後4時30分(29日は4時まで)。美術館。
- ③パネル展示・映像上映 カウナス市とのこれまでの交流などを紹介します。月曜日を除く9

姉妹都市のリトアニア共和国

カウナス市の魅力に触れませんか

月27日(日)～10月2日、午前9時30分～午後4時30分(2日は4時まで)。美術館。

④リトアニア産の生はちみつを使用したジェラート販売 木曜日を除く9月26日～10月2日。ジェラテリア ベガ(下吉沢109-3)。

⑤障がい者福祉ショップ「ありがとう」×リトアニア リトアニアの黒パンをイメージしたパンなどを販売します。9月28日(月)～10月2日、午前10時～午後3時30分。市役所1階多目的スペース。

⑥図書で親しむリトアニア リトアニア共和国やカウナス市にまつわる本を紹介するコーナーを設置します。9月26日～10月2日(⑥⑦は月曜日を除く)。⑥サクラ書店ラスカ平塚店(宝町1-1)⑦ひらつか駅の図書室(宝町1-1)⑧各図書館。

☎ 文化・交流課 ☎25-2520

シュヴェグジュダと湘南の画家たち



アルギマンタス・シュヴェグジュダ「ウィリー・ケンブラーの家」(連作「ウィリー・ケンブラーの二日」より) 1989年 ヴィリニユス芸術アカデミー蔵

リトアニアを代表する現代作家、アルギマンタス・シュヴェグジュダの作品などを紹介します。

休館日を除く9月26日(土)～11月23日(祝)、午前9時30分～午後5時(最終入館は4時30分)。美術館(西八幡1-3-3)。500円、高校生・大学生300円。

☎ 美術館 ☎35-2111

来春の入所児



令和9年4月に市内の保育所などへの入所を希望する乳幼児の、申し込みを受け付けます。

☎ 令和8年10月1日(木)から、市ウェブのリアルタイム窓口混雑情報で受け付けの事前予約をした上で、土・日曜日と祝日を除く10月7日(水)～11月6日(金)に、市ウェブや市役所1階の保育課 ☎21-9612にある申込書を、直接、同課へ。eでも申し込みめます。

おひとり様のための終活セミナー
生前の困り事や終活に向けてのタイムラインを整理し、何を備えていくべきかを学び

☎ 9月7日(月)午前8時30分～18日(金)午後5時に、必要事項・年齢・講座名(受講者端末利用は①②のいずれかも)を、電話・メールまたは直接、福祉会館 ☎33-2333 3c3c@kaikan@hiraitsukasya.kyonet.ky.

福祉会館(追分1-43)。市内在住の方、各10人(抽選・8人に満たない場合は中止)。貸し出し端末利用 9月28日(月)午後2時～4時。受講者端末利用 10月1日(木)①午前10時～正午②午後2時～4時。お持ちのスマートフォン。

☎ 初心者のためのスマホ体験講座 入門編
福祉会館(追分1-43)。市内在住の方30人(抽選)。3時。福祉会館(追分1-43)。市内在住の方30人(抽選)。

☎ 令和8年10月1日(木)から、市ウェブのリアルタイム窓口混雑情報で受け付けの事前予約をした上で、土・日曜日と祝日を除く10月7日(水)～11月6日(金)に、市ウェブや市役所1階の保育課 ☎21-9612にある申込書を、直接、同課へ。eでも申し込みめます。

認知症予防教室

運動と頭の体操を組み合わせた認知症予防運動「コグニサイズ」を体験します。

10月6日(火)午後1時～2時30分。東中原住宅集会所(東中原2-5-13)。市内在住・在勤の方30人(先着順)。室内運動靴・飲み物・タオル。動きやすい服装でお越しください。

☎ 9月7日(月)から、電話で、高齢者よろず相談セン

健康ウォーキング



健康推進員と一緒に歩きます

「相模川堤を歩こう」コースです。

9月29日(火)午前9時20分～午後0時10分(午前9時から受け付け)。約6.4km。当日午前7時のNHKの天気予報で、横浜の午前の降水確率が50%以上、または暑さ指数が31以上の場合は、30日(水)に延期。30日も同様の場合は中止。ひらつかサン・ライフアリーナ(中堂246-1)集合・解散。市内在住・在勤の方。タオル・帽子・飲み物・雨具、お持ちの方は歩数計・健康サポート手帳。

☎ 健康課 ☎55-2111

す方8人(先着順)。①平塚音訳赤十字奉仕団に入り活動できる②自宅のパソコンで録音編集ができる。筆記用具・飲み物。500円。

ブルーライトアップ

9月23日(祝)の手話言語の国際デーに合わせ、平塚駅南口広場の人魚像「海の賛歌」を青色にライトアップします。

☎ 9月18日(金)～23日。障がい福祉課 ☎21-8774

認知症サポーター養成講座

認知症への理解を深めるため、正しい知識や接し方のポイントを学びませんか。認知症サポーターの証であるオレンジバッジがもらえます。

10月12日(祝)午前10時～11時30分。大原公民館(大原1-15)。市内在住・在勤の方20人(先着順)。筆記用具・飲み物。

☎ 9月7日(月)から、電話で、高齢者よろず相談センター ☎35-4465へ。

注文をまちがえる陽だまりのレストラン

認知症のある方がホールスタッフとして接客します。注文の間違いを温かく受け止め合うレストランです。

11月15日(日)午前11時30分～午後3時20分。ホテルサンライフガーデン(榎木町9-41)。120人(抽選)。1980円。申し込み方法など、詳しくは市役所1階の高齢福祉課などに

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで、日頃の疲れを癒やしませんか。

9月15日(火)午前9時30分～午後0時20分。西部福祉会館(公所88)。市内在住で家族を介護している方9人(抽選)。

☎ 9月10日(木)までに、電話で、福祉会館 ☎33-3100へ。

親族後見人の講習会

認知症や障がいのある親族の将来に備え、親族後見人として必要となる知識を学びませんか。

9月30日(水)午前10時～正午。平塚栗原ホーム(立野町31-20)。市内在住・在勤・在学で、親族後見人・将来親族後見人になろうと考えている方40人(先着順)。筆記用具。

☎ 9月7日(月)午前9時から、電話で、市成年後見利用支援センター ☎35-6175へ。

お知らせ

漏水調査にご協力ください

10月上旬より令和9年3月中旬に、腕章と県発行の証明書を持った調査員が、道路から宅地内の水道メーターまでの漏水調査をします。調査費用を請求することはありません。不審な点があればお問い合わせください。

平塚水道営業所工務課 ☎73-6122

伊豆市の魅力紹介展

伊豆市の豊かな自然や食べ物などを紹介します。

9月14日(月)～18日(金)、午前8時30分～午後5時(18日は正午まで)。市役所1階多目的スペース。

文化・交流課 ☎25-2520

ぼんぼり市

平塚八幡宮の表参道として親しまれている大門通り(明

石町)に、保育園児らが描いたぼんぼりなどを飾ります。

9月19日(土)～21日(祝)、午後5時～9時。

大門会 ☎21-0181

平塚ぶらりはしご酒

対象の飲食店5軒を巡り、一杯一品ずつ楽しめます。

10月7日(水)午後5時～10時(受け付けは8時まで)。荒天の場合は11月11日(水)に延期。平塚駅南口周辺の飲食店。前売り券5000円、当日券5500円。参加店や参加方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

平塚ぶらりはしご酒実行委員会 ☎090-160017827

人権イベント みんなで描こうやさしい未来

「やさしい未来」に向けたメッセージを寄せませんか。9月5日(土)午前10時～午

後3時。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)。

人権・男女共同参画課 ☎21-9861

イクボス&セクシユアルマイノリティーパネル展

イクボスプロジェクトやパートナーシップ宣誓制度などを紹介します。

9月11日(金)～17日(木)、午前10時～午後8時(11日は正午から・土曜日は午後9時まで)。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)。

人権・男女共同参画課 ☎21-9861

市民意識調査にご協力ください

ひらつか男女共同参画プランの見直しに向けた調査です。無作為に抽出した、9月1日現在で市内在住の15～17歳の方300人、18～79歳の方3000人に調査票を郵送します。10月14日(水)までに、

人権・男女共同参画課 ☎21-9861

HIRATSUKA WONDER PARK

9月22日(祝) 午前11時～午後8時

ABEMA湘南バンク (久領堤5-1)

競輪場が巨大な遊び場になります。熱気球フライト体験(写真)や映画鑑賞の他、SunSunマルシェの出店やプロ選手とのバスケット体験会などもあります。熱気球フライト体験は申し込みが必要です。詳しくは、競輪場ウェブ(2次元コード)をご覧ください。

事業課 ☎21-3935

テント10基を整備

金田地区自治会連絡協議会が、自治総合センターの宝く

宝くじの助成金でコミュニティ備品を整備

フードドライブ

スポーツ

横浜DeNAベイスターズファーム・リーグ

9月11日(金)・12日(土)、

湘南百番寄席 小文治・小すみ 親子会

桂小文治 桂小すみ

11月14日(土)午後3時30分開演。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。150人(先着順)。前売り券3,000円、当日券3,500円。チケットは、9月5日(土)午前10時から湘南ケーブルネットワーク(宝町3-1)・8日(火)10時から同ホールで直接、販売します。

百番落語会 ☎22-1550

じ助成金でコミュニティ備品を整備しました。同センターでは社会貢献広報事業として、宝くじの収益を利用し、コミュニティ活動を応援する取り組みを進めています。

生ごみ自家処理相談会

プランターなどを使った、たい肥の作り方を、相談員がアドバイスします。

9月9日(水)午前10時～午後1時。市役所1階多目的スペース。

環境政策課 ☎21-9762

不登校相談会・進路情報説明会

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

環境政策課 ☎21-9762

不登校相談会・進路情報説明会

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

不登校に悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。進路情報も提供し、自立や学校生活の再開を支援します。

、ルとは健康と要介護の中間の時期を指します。65歳以上の方。月～金曜日、午前9時～午後5時

成年後見利用支援センター 福祉会館(追分1-43) ☎35-6175

来所・電話 月～金曜日、午前9時～午後5時

経済的な悩み・ひきこもりなどの相談 市くらしサポート相談 (本館1階128窓口) ☎21-8813

来所・電話 生活の不安や困り事を相談できます。月～金曜日、午前8時30分～午後5時

子ども・教育

子育て支援センター 豊田分庁舎(南豊田381) ☎☎34-9076

未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～

午後3時

こどもの総合相談

市こども家庭課 ☎21-9843

来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

母子・父子相談 月～金曜日、午前9時30分～午後5時

こどもの発達相談 こども発達支援室くれよん(追分1-43) ☎32-2738

来所(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

教育相談・就学相談 子ども教育相談センター崇善小学校北側(浅間町4-39) ☎36-6013(相談専用)

来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時

電話 月～金曜日、午前9時～午後5時

青少年相談室

市青少年課 ☎34-7311

来所・電話 月～金曜日、午前10時～午後5時

ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 月～金曜日、午前10時～午後5時

メール相談(青少年・保護者など)。返信に数日かかることがあります。 y-soudan@

就労・経営

経営・創業・副業相談

市産業振興課 ☎21-9758

来所(予約制) 第2・4金曜日、午前9時30分～午後4時30分

中小企業などの金融相談

市産業振興課 ☎21-9758

来所 市内の中小企業や創業を

考えている方が対象です。月～金曜日、午前9時30分～午後4時30分

発明相談

文化公園会館(浅間町12-41) ☎21-9758

来所(予約制) 第2火曜日、午後1時～4時

事業承継相談

市産業振興課 ☎21-9758

来所(予約制) 第1水曜日、午前9時30分～午後4時30分

子育て支援企業応援アドバイザー

市産業振興課 ☎21-9758

専門家派遣(予約制) 市内の中小企業が対象です。1回2時間・年4回まで。

個別就労相談

文化公園会館(浅間町12-41) ☎21-9758

来所(予約制・先着4人) 第2水曜日、午後1時～4時50分。1人50分。

ヒラツカルチャ

必要事項Ⅱ郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。
休館日は、各館ウェブ(各館見出し内の2次元コード)をご覧ください。

博物館

〒254 0041 浅間町12-41
☎ 33 5 1 1 1 FAX 31 3 9 4 9



■夏期特別展 コツコツ博物館にあるいろんな骨のこ
と 9月23日(祝)まで。特別展示室。

■平塚の海と生きる 平塚のしらす船引網漁の概要を展示で紹介しします。9月27日(日)まで。寄贈品コーナー。

■博物館実習生の制作展示 9月11日(金)～29日(火)。情報コーナー。

■プラネタリウム 各50分。

各70人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満と65歳以上の方は無料。65歳以上の方は年齢の分かるものをお持ちください。一般向け投影 V Tuber 星見まどかと旅する 水金地火木土天海 9月27日(日)まで

平塚学入門

総合博物館の強みを生かした、複数分野の学芸員が話す講座です。さまざまな視点から、平塚の自然や文化を学びませんか。

午前10時～11時30分。博物館講堂。各日60人(当日先着順・9時30分開場)。

- 10月10日(土) 地域博物館学
- 10月24日(土) 民俗学
- 11月21日(土) 考古学
- 12月26日(土) 天文学
- 令和9年1月16日(土) 生物学
- 2月20日(土) 地質学
- 3月14日(日) 歴史学

での土・日曜日、午前11時・午後2時(土曜日は2時だけ)。

幼児向け投影 宇宙船レオの大冒険 9月5日～11月28日

の土曜日、午前11時。

特別投影 V Tuber 星見まどかと探る 太陽系の衛星のヒミツ 9月12日(土)午後3時30分。

特別投影 星空散歩 10月4日(日)午後3時30分。

■平塚郷土史入門講座 相模国府と平塚 9月5日(土)午前10時～11時30分。講堂。60人(当日先着順)。

■体験学習 つくってあそぼう! 科学のフシギ 9月6日(日)午後1時15分～3時(入退場自由)。科学教室。

■学芸員が語る相模の家の暮らし お月見 9月20日(日)午後1時15分～1時35分。展示室内「相模の家」。

■天文学入門講座 太陽系の惑星たち 9月26日(土)午後3時30分～4時45分。講堂。60人(当日先着順)。

■天文入門講座 太陽系の惑星たち 9月26日(土)午後3時30分～4時45分。講堂。60人(当日先着順)。

人(当日先着順)。

■ろばたばなし 9月20日(日)午後3時15分～3時45分。展示室内「相模の家」。

■星を見る会 金曜日。午後7時～8時30分。雨天曇天中止。屋上。各日80人(抽選・市内在住の方を優先)。

■お月見を楽しみます② 10月9日 土星などを観察します。①は9月11日(金)②は25日(金)までに、全員の必要事項・イベント名(①②のいずれか)を、往復はがき(一通で4人まで)で、博物館へ。①は14日(月)②が28日(月)まで。

■きのこの観察会 10月15日(木)午前9時50分～午後3時。荒天中止。野外。15人(抽選)。

■英語で楽しむおはなし会 9月26日(土)午前11時～11時30分。なぎさふれあいセンター(袖ヶ浜20-1)。30人(当日先着順・10時45分開場・未就学児は保護者同伴)。

■豊かな老後のために知っておきたいお金の話 金融経済教育推進機構の講師が話します。9月17日(木)午前10時～11時30分。神田公民館(田村3-12-5)。市内在住・在勤・在学中の学生以上の方20人(先着順)。

■応募 9月8日(火)午前9時から、電話または直接、田村3-12-5 北図書館 ☎ 53-1131

電子申請システム (e-kanagawa) でも応募できます。



選・市内在住の方を優先)。

■応募 9月25日(金)までに、イベント名・全員の必要事項を、往復はがき(家族単位)で、博物館へ。①は28日(月)まで。

■自然教室 秋の里山観察会 10月17日(土)午前9時30分～11時30分。荒天中止。野外。20人(抽選・市内在住の方を優先)。

■応募 9月25日(金)までに、イベント名・全員の必要事項を、往復はがき(家族単位)で、博物館へ。①は28日(月)まで。

■応募 9月25日(金)までに、イベント名・全員の必要事項を、往復はがき(家族単位)で、博物館へ。①は28日(月)まで。

図書館

中央 〒254 0041 浅間町12-41
☎ 31 0 4 1 5 FAX 31 9 9 8 4

■ブックスタート 読み聞かせをしながら絵本の楽しみ方を紹介します。各図書館。市内在住で1歳未満の子どもと保護者。予約なしで参加できる、読み聞かせなしの個別ブックスタートもあります。詳しくは、図書館ウェブをご覧ください。

■英語で楽しむおはなし会 9月26日(土)午前11時～11時30分。なぎさふれあいセンター(袖ヶ浜20-1)。30人(当日先着順・10時45分開場・未就学児は保護者同伴)。

■豊かな老後のために知っておきたいお金の話 金融経済教育推進機構の講師が話します。9月17日(木)午前10時～11時30分。神田公民館(田村3-12-5)。市内在住・在勤・在学中の学生以上の方20人(先着順)。

■応募 9月8日(火)午前9時から、電話または直接、田村3-12-5 北図書館 ☎ 53-1131

ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう

SunSun twilighT in the hall

ひらしん平塚文化芸術ホール 見附町16-1 ☎ 20-9273

毎月第2日曜日に湘南海岸公園で開いているSunSunマルシェを、ひらしん平塚文化芸術ホール隣の見附台公園で開きます(写真)。
SunSunマルシェは「参加する人みんなが主役のコミュニケーション」



「ションマーケット」を理念に、地元生産者や飲食店が集う青空マルシェ。今回は4回目となる見附台公園では、キッチンカー10台とテント40店舗がそろいます。手作りの一品もの雑貨やアクセサリ、おいしいお菓子などの飲食物の販売、出来たてグルメを楽しむキッチンカー、ものづくりや体を動かす体験教室など、イベントが盛りだくさん。家族・友人と楽しめるだけでなく、ペットを連れてこられるのも魅力です。平塚の楽しい! 楽しい! うれしい! が詰まったSunSunマルシェ。夕暮れのひとときを過ごしませんか。

9月12日(土)午後4時～8時。見附台公園(見附町16-3)。雨天予報時は、11日(金)正午に中止・一部開催などを決定します。詳しくは、同ホールのウェブをご覧ください。

美術館

〒254 0073 西八幡1-3-3
☎ 35 2 1 1 1 FAX 35 2 7 4 1



■中嶋明希展 MY GARDEN 9月15日(火)～12月27日(日)。テーマホール。

■アーティストトーク 9月18

232へ。

■司書のお仕事体験会 9月26日(土)①午前10時～正午②午後2時～4時。西図書館(山下3-29-1)。中学生以上の方、各回5人(先着順)。

■フィルム掛けに使う本。はフィルム掛けに使う本。

■応募 9月5日(土)午前9時から、電話または直接、西図書館 ☎ 36-3555

■豊かな老後のために知っておきたいお金の話 金融経済教育推進機構の講師が話します。9月17日(木)午前10時～11時30分。神田公民館(田村3-12-5)。市内在住・在勤・在学中の学生以上の方20人(先着順)。

■応募 9月8日(火)午前9時から、電話または直接、田村3-12-5 北図書館 ☎ 53-1131

日(金)午後3時～3時30分。テーマホール。

■シユエグジュダと湘南の画家たち(5面上囲み) 9月26日(土)～11月23日(祝)。展示室1。500円、高校生・大学生300円。

■絵本作家たかひよしかずの Happy World in HIRATSUKA 9月6日(日)まで。展示室1。1000円、高校生・大学生500円。

■生誕110年 工藤甲人展 北の大地といのちの詩 県内では35年ぶりの本格的な回顧展です。9月19日(土)～11月23日(祝)。展示室2。1000円、高校生・大学生500円。おしゃべり美術館にあつまれ 9月23日(祝)午前10時から、電話または直接、田村3-12-5 北図書館 ☎ 53-1131

■中嶋明希展 MY GARDEN 9月15日(火)～12月27日(日)。テーマホール。

■アーティストトーク 9月18

■応募 9月8日(火)午前9時から、電話または直接、田村3-12-5 北図書館 ☎ 53-1131

～11時。展示室2。15人(先着順)。観覧券。

■応募 eで応募してください。おれんじアート 記憶にふれる、記憶をかたちにする

美術作家の對木裕里さんと、材料の感触を楽しみながら作品を作ります。10月16日(金)午後1時30分～3時。アトリエ。軽度認知症の方、認知機能の低下に不安を持つ方と家族12人(抽選)。500円。

■応募 9月9日(水)～10月7日(水)に、必要事項・年齢・ワークシヨップを知ったきっかけ・市美術館に来館したことがあるか・健康上の注意点を、参加する家族がいる場合は家族の氏名(ふりがな)と年齢を、eはがきで、美術館へ。

■応募 9月9日(水)～10月7日(水)に、必要事項・年齢・ワークシヨップを知ったきっかけ・市美術館に来館したことがあるか・健康上の注意点を、参加する家族がいる場合は家族の氏名(ふりがな)と年齢を、eはがきで、美術館へ。

